明日への遺言（2007）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　戦争
製作国 日本
色彩 Color
時間 110分
初公開日 2008/03/01
公開情報 アスミック・エース

【キャッチコピー】
愛する人へ
遺したいものがある

【解説】
　第二次大戦中、名古屋への無差別爆撃を実行したＢ２９搭乗の米兵を略式裁判で処刑し、戦後その罪を問われＢ級戦犯として裁かれた東海軍司令官・岡田資中将が、部下を守り、自らの誇りを懸けて挑んだ法廷での闘いと、それを見守る家族との愛と絆を描くドラマ。原作は大岡昇平のノンフィクション『ながい旅』。監督は「雨あがる」「博士の愛した数式」の小泉堯史。主演は藤田まこと、共演に富司純子。
　1945年5月、米軍による名古屋市街への絨毯爆撃が行われ、その際撃墜されパラシュートで降下した米軍搭乗員38名が日本軍により拘束される。東海軍司令官・岡田資中将は、彼らを略式裁判によって処刑する。終戦後、岡田中将をはじめとする被告人20名は、捕虜を殺害した罪で起訴された。これに対し岡田中将は、搭乗員はジュネーブ条約の定める捕虜ではなく、無差別爆撃を行った戦争犯罪人であり、かつ、当時の状況では略式の手続きもやむを得なかったとその正当性を主張、この裁判を“法戦”と名付けて、徹底的に争う意志を貫く一方、部下の行為も含めすべての責任は司令官である自分にあると、部下を守り全責任を負う論戦を展開していくのだった。

【クレジット】

監督	小泉堯史	
プロデュース	原正人	
エグゼクティブプロデューサー	豊島雅郎	
	吉井伸吾	
	住田良能	
	和崎信哉	
	石川博	
	依田巽	
	石井晃	
	林尚樹	
プロデューサー	永井正夫	
原作	大岡昇平	『ながい旅』（新潮社刊）
脚本	小泉堯史	
	ロジャー・パルヴァース　Roger Pulvers	
撮影	上田正治	
	北澤弘之	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

美術	酒井賢			
衣裳	黒澤和子	Kzuko Kurosawa		
編集	阿賀英登			
音楽	加古隆			
主題歌	森山良子			『ねがい』
照明	山川英明			
録音	紅谷愃一			
装飾	相田敏春			
エグゼクティブスーパーバイザー	角川歴彦			
助監督	酒井直人			
ナレーション	竹野内豊			
出演	藤田まこと		岡田資	
	ロバート・レッサー	Robert Lesser	フェザーストン主任弁護人	
	フレッド・マックィーン	Fred McQueen	バーネット主任検察官	
	リチャード・ニール	Richard Neil	ラップ裁判委員長	
	西村雅彦		町田秀実	
	蒼井優		守部和子	
	近衛はな		小原純子	
	加藤隆之		岡田陽	
	田中好子		水谷愛子	
	富司純子		岡田温子	
	児玉謙次			
	頭師佳孝			
	松井範雄			
	金内喜久夫			

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.